

NOMURA REPORT

2019年
winter
新春号

8
Vol.

医療法人社団尽誠会
野村病院
介護老人保健施設尽誠会

関連施設
白岩川有料老人ホーム
日方江有料老人ホーム

【理念】地域の皆様のお役に立てるよう地域医療に貢献していきます。

新年のご挨拶

理事長 野村 祐介

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は全病棟を療養病棟入院料1にし、医療必要度の高い患者様を受け入れる体制を更に整えました。

さて、公務員ランナーの川内優輝選手のマottoーは『現状打破』です。川内選手はここ5年ほど自己ベストを更新できず、挑戦していない自分が一番矛盾していると感じプロに転向します。

私達も現状に満足したら成長はありません。地域包括ケアシステムを担うため、今後は地域包括ケア病棟・介護医療院・有料老人ホームの機能強化といった組織再編を行います。また、引き続き業務改善や接遇研修も並行して行い、地域に必要な医療機関として存在感を高めたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願い致します。



【野村病院 基本方針】

1. 入院患者様に安心と活気のある生活を送って頂くよう支援します。
2. 職員はサービスのエキスパートとして自信と誇りを持つよう、日々、知識と技術の向上に努めます。
3. 患者様の希望が少しでもかなえられるよう御家族、地域の方々、職員が連携して、その患者様に適したサービスが提供できるように努めます。
4. 患者様の立場に立ち、思いやりの心で個々に適した自立支援を目指します。

運動会(尽誠会)

秋の大運動会を開催しました。紅白のチームに分かれ、ボール回し、玉入れ、リレーの競技を楽しみました。療養棟スタッフの声援により、競技中は活気に満ちた表情と掛け合いの声で療養棟狭しと、響き渡っていました。両チーム共に、勝利の万歳をして満面の笑みがこぼれた所で運動会は終了となりました。



忘年会

11月30日、カナルパークホテルにて忘年会を開催しました。グループ施設の職員もあわせて約180名以上が参加しました。リハビリテーション課によるDA PUMP「U.S.A」のダンスや先生方の熱唱で、終始大いに盛り上がりました。

今後も継続して、職員が良好な関係を築けるよう交流できる場を作り、一丸となって法人全体を盛り上げていきたいと思ひます。



部署紹介 放射線課

現在、診療放射線技師2名が常勤し、日々の業務を行っています。

主に外来・入院患者の単純X線撮影（頭部、胸部、腹部、四肢）、CT検査（頭部、胸部、腹部、四肢）上部消化管造影検査等を行っています。昨年9月にCT装置を入れ替え、シーメンスヘルスケア社のSOMATOM go multi slice CTを導入しました(写真はシーメンスヘルスケア社HPから転載)。



特長は、①3次元の豊富な情報量と低線量の両立、②シーメンスのフラッグシップモデルにも搭載しているX線スペクトラム変調による最新の撮影技術を搭載、③一般的な胸部レントゲン検査と同程度の被ばく線量でCT撮影が行えかつ3次元による画像評価が行える点になります。これらにより、広範囲を連続して高速に撮影でき、検査時間の短縮、3D画像による診断が可能となりました。

このほか、医療安全委員会などの各委員会の一員として参加し、こうした活動を通じてチーム医療の一翼を担っています。

NEWS 尽誠会 News

『野村病院ふれあい祭』

11月4日、『野村病院ふれあい祭』を開催しました。初めて開催するということもあり、手探り状態での準備でしたが、屋外会場では水橋中学校吹奏楽部の演奏、足湯、スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、屋内会場では無料血圧測定&健康相談、くじ引き、骨密度測定等を行いました。入院患者様とご家族をはじめ、近隣の皆様方もお越しいただき、約100名ほどの方にご参加いただきました。今後も、イベントの開催等を通して地域の皆様に信頼される病院づくりを行っていききたいと思います。



インフルエンザの流行期を迎えて

富山県では、12月2日、インフルエンザの報告数が定点あたり1.54人となり、流行開始の目安となる定点あたり1人を上回り、インフルエンザの流行期に入りました。現行のインフルエンザワクチンはウイルスを完全に抑える働きはありませんが、発病を予防することや発病後の重症化を予防することに関しては一定の効果があるとされています。ワクチンを接種してから免疫がつくまで約2週間程かかり、その効果の持続する期間は約5か月とされています。また、昨年3月には新たな治療薬としてゾフルーザが発売されました。薬価としては今までの治療薬と比べると高いですが、メリットとしては1回のみでの服用で治療が可能なことと10kg以上の小児にも経口摂取できれば投与可能という点があります。細粒の販売は見送りとなりましたが、今後の第1選択薬になっていくでしょう。

インフルエンザ予防の基本は流行前に予防接種を受けることです。外出時のマスクの着用、外出後のうがい・手洗いも大事になってきますが、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけ、流行期を乗り越えましょう。

当院への入院（入所）までの流れ

お電話にて入院相談を伺います
(相談員2名、看護師1名在籍しています。)

入退院支援センター
TEL 076-478-0418



病院からの連絡

現在の入院先、かかりつけ医療機関で診療情報提供書を作成して頂き、当院へファックスして頂きます。

家族との面談

電話でご予約のうえ、病状に詳しいご家族様にご来院していただきます。その際、入院費用の説明等いたしますので、各種保険証をご持参下さい。

入院可否の判定

厚生労働省が定める医療区分に基づき、当院入院・転院の可否を判定し、結果をご連絡致します。

入院（入所）

【患者様の権利】

1. 人格を尊重され、人として尊厳の保たれた、公平な診療を受けること。
2. 安全で快適な療養環境で診療を受けること。
3. 診療について医師からの説明を受け、理解のうえ同意または拒否すること。
なお、拒否した場合に生じた結果についての責任は、ご自身にあります。
4. 自己の診療情報が開示され、知ること。
5. プライバシーを守られ、個人情報の守秘を求めること。

当院での患者受け入れ基準について

当院では、人工呼吸器や中心静脈栄養患者様など医療必要度の高い患者様（主として医療区分2及び3）に対して、看護・介護・リハビリテーション等を提供しています。医療スタッフの増員を行い、紹介患者様の入院受け入れ基準も改訂し、積極的に入院受け入れを行っております。

また、在宅医療の後方支援として、肺炎・尿路感染等の酸素・点滴治療が必要な短期入院患者様の受け入れも開始しておりますので、お気軽にご相談ください。

詳しくは、地域医療連携課・入退院支援センター(076-478-0418)へお問い合わせ下さい。

風しんについて



風しんは、風しんウイルスを原因とする感染症です。風しんウイルスは、患者の飛沫などによって他の人に感染します。潜伏期は2～3週間で、主な症状として発熱、発疹、リンパ節の腫れが認められます。妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんに、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなどの症状(先天性風しん症候群)が生じることがあります。風しんおよび先天性風しん症候群は、予防接種で予防することができます。予防接種法に基づく麻しん風しん(MR)ワクチンの接種対象者は、忘れずに予防接種を受けましょう。妊娠を希望される方や妊娠する可能性の高い方は、あらかじめ予防接種で風しんに対する免疫を付けておくことが重要となります。また、妊娠中は風しんの予防接種が受けられないため、周囲の人が予防接種で免疫を付けて、妊婦を風しんの感染から守ることも大切です。




業務改善委員会

11月、看護・介護業務の効率化及び院内統一化、また院内業務の見直しのため、業務改善委員会を発足しました。職員がいきいきと働き、法人全体が活気に満ちた働きやすい職場環境の整備を目標としています。まずは看護業務の改善からスタートし、アンケート結果の内容から今抱えている問題点を洗い出し、スムーズに業務を行っていただけるよう整備していきます。

内科外来案内

	月	火	水	木	金
午前 8:30～12:00 (受付は11:30まで)	●	●	●	● ○	●
午後 13:00～17:00 (受付は16:30まで)	●	●	● ◎	● ○	●

休診日：土・日・祝 ※送迎バスを毎日運行しています。 

●淵上映子(内科) ◎野村祐介(循環器・消化器) ○野村亮介(消化器 第4週～16:00)

医療法人社団尽誠会 野村病院 (介護療養型老人保健施設 尽誠会 併設)

〒939-3515 富山県富山市水橋辻ヶ堂466-1 (水橋駅前)

電話：076-478-0418 FAX：076-478-2579

ホームページ <http://nomura-hospital.jp/>

 Facebook <https://www.facebook.com/nomurahospital/>

 Instagram <https://www.instagram.com/nomurahospital/>